

Netra™ ct サーバーご使用にあたって

サン・マイクロシステムズ株式会社
東京都世田谷区用賀4丁目10番1号
SBSタワー 〒158-8633

Part No. 806-5282-11
Revision A, 2001年3月

Copyright 2001 Sun Microsystems, Inc., 901 San Antonio Road, Palo Alto, CA 94303-4900 U.S.A. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

Federal Acquisitions: Commercial Software—Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョーベイマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, AnswerBook2, docs.sun.com, Netra, Solaris は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

Java およびその他の Java を含む商標は、米国 Sun Microsystems 社の商標であり、同社の Java ブランドの技術を使用した製品を指します。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

Netscape、Navigator は、米国 Netscape Communications Corporation の商標です。Netscape Communicator については、以下をご覧ください。Copyright 1995 Netscape Communications Corporation. All rights reserved.

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典： *Netra ct Server Product Notes*
Part No: 806-3299-13
Revision A



Please
Recycle



Adobe PostScript

Netra ct サーバーご使用にあたって

このマニュアルでは、Netra ct サーバーについての最新の情報を紹介します。

ファントレーを常時最大速度に設定する

デフォルトでは、Netra ct サーバーのファントレーの速度は、温度によって 75% ~ 100% の間で変動するように設定されています (詳細については、『*Netra ct サーバー製品概要*』の「ファントレーとファン」の節を参照)。ファンの回転速度の制御を無効にして、ファントレーが温度に関わりなく常時最大速度で動作するようにするには、次のようにしてください。

1. システム状態パネルを取り外し、Netra ct サーバーからファントレーを取り外します。
『*Netra ct Server Service Manual*』の説明を参照してください。
2. ファントレーの背面にある J0104 2 ピンのヘッダーを確認します。
3. J0104 2 ピンのヘッダーの上に、ジャンパシャントを挿入します。
ジャンパシャントは、中心間の長さが 100 ミルである 2 本の標準ジャンパピンに合うシャントを使用します。
4. Netra ct サーバーに、ファントレーとシステム状態パネルを再度挿入します。
詳細については、『*Netra ct Server Service Manual*』を参照してください。

DHCP と PPP に関する問題

『*Sun Remote System Control (RSC) ユーザーガイド (Netra ct サーバーアラームカード)*』マニュアルの「RSC ソフトウェアの設定」の節で、RSC 設定スクリプト (`rsc-config`) を実行する際に、RSC IP Mode を選択すると、`config` または DHCP を選択できるとありました。この場合、DHCP は選択しないでください。DHCP は現在 RSC ソフトウェアではサポートされていません。ここでは `config` を選択してください。

さらに同じ節で、PPP の設定についての説明がありました。PPP は現在、アラームカードのシリアルポート COM 2 ではサポートされていないため、ここでの説明は無視してください。

安全基準適合に関する情報

Class A 装置

Netra ct 800 サーバーと Netra ct 400 サーバーは、共に FCC Class A 装置です。